ワークコミットメントと 小集団活動へのコミットメントとの関係

○泉井 力、森 健一（関西大学）

Work Commitment and Circle Commitment
Tsutomu IZUI, Ken'ichi MORI (Kansai University)

1. はじめに

組織活動の効果的な遂行のために、組織の構成員である従業員個人が仕事の諸側面に対して行う関与（commitmentまたはinvolvement）のあり方は重要な意味がある。したがって組織行動学の分野などではこうした関与またはワークコミットメントに関する研究が蓄積されてきている。

一方企業組織を取り巻く環境は、持続する不況の中で国際競争の激化、情報通信技術の飛躍的発展、高齢化など大きく変化している。また組織構成員の側においても、多様な価値観を持ち、個の尊重を訴える成員の増加が指摘されている。

このような環境変化に適応するために、企業組織のなかで実施されるTQM活動でも、とりわけ小集団活動もその運営方法の見直しが求められる。もとより企業における小集団活動は全社的な品質管理活動の一環として実施展開され、製品やサービスの向上のみならず、サークル構成員の能力向上や自己実現をめざしている。

本研究では小集団活動の構成員を対象に小集団活動へのコミットメントの測定を試み、このサークルコミットメントと企業組織への関与を意味するワークコミットメントとの関連性を分析する。

今回の研究枠組を図1に示す。ここで独立変数はサークルコミットメントの程度であり、従属変数は小集団活動の活性度である。それらの変数間の関連性の分析からサークルコミットメントの効果が検討される。またこの間における職場の環境などの影響についても分析され、特に構成員のワークコミットメントの影響が検討される。次の3点が主要研究課題である。

1) サークルコミットメントやワークコミットメントの測定尺度としてどのようなものがあるのか。

- 2) サークルコミットメントは小集団活動の影響要因となるか。
3) コンティンゼンシー変数にはどのようなものがあるか。

図1 研究のフレームワーク

図2 所属部門の分布

図3 サークルコミットメントの得点分布

2. 研究の方法

1997年11月に、製造企業4社を対象に質問紙法によって調査研究が実施された。この中の1社は日本品質管理賞の受賞経験がある。図1の、サークルコミットメントやワークコミットメントはAllen & Meyer(1997)や鷺見(1997)などに依拠して3種目と7種目を選出し、それらからそれぞれ9項目と18項目の測定尺度が設定された。サークルや組織への日常の関与の強さをサークル構成員を対象に、主として日常の行動を5点尺度で測定する。図1の中心変数や活性度の測定方法ではIzuiら(1984)と同一方法を取り、前者はSchacter(1951)とFestinger(1950)、後者の活性度は長町(1982)などに依拠した。状況変数の環境ではワークコミットメントの他に所属部門や成長欲求など15種の変数を測定した。調査対象の部門は図2のように製造部門のみならずサークル活動が実施されているすべての部門が対象となり、また有効回答数は232部であった。

3. 分析結果

3.1 サークルコミットメントの得点分布

図3はサークルコミットメントの5点評価による得点分布をその平均値と標準偏差で示したものである。9項目での日常行動の測定から抽出された3因子の得点分布を示している。この図によれば、多くのメンバーは積極的には関与せず、また忠誠心もそれほど高くはない。

3.2 サークルコミットメントの効果

表2はサークルコミットメントの程度とQCサークル活動の活性度との関連性を順位相関分析したものである。表2によれば、構成員のサークルへの愛着や利得はともかく忠誠心はサークルの活性度との間で関連性が認められない。

3.3 ワークコミットメントの影響

表1は7種のワークコミットメントがサークルコミットメントに影響するか属性相関分析したものである。組織への忠誠心を示すワークコミットメントの規範的要素を除けば、多くの組み合わせで関連性が認められた。

4. まとめ

サークルコミットメントに関する実証的な1つの蓄積データを得た。忠誠心に頼らず、やりがいのある小集団活動の推進が望まれる。

図4 ワークコミットメントの得点分布

図5 従属変数の得点分布

表1 ワークコミットメントとサークルコミットメントの関係

		サークルコミットメント		
		感情的要素	存続的要素	規範的要素
ワーク コミ ット	会社	**		
	職務	**	**	*
	職業	**	**	**
	労働	**	**	
	感情的要素	**	**	*
	存続的要素			*
	規範的要素			

(*: $P < 0.05$ **: $P < 0.01$)

表2 サークルコミットメントと小集団活動との関係

	凝集性	規範	凝集性 × 規範	活性度		
				自主性	職制	成果
サークルコミットメント						
感情的要素	**	**	**	**	**	
存続的要素	**	**	**	**	**	
規範的要素						

(***: $P < 0.01$ **: $P < 0.05$)